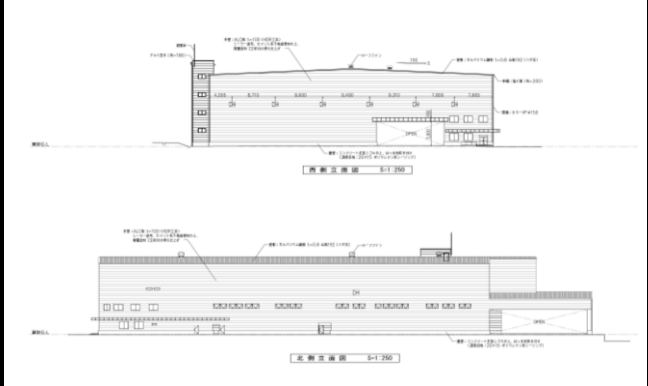


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)植田住地 小野倉庫新築工事	階数	地上3F
建設地	兵庫県小野市池尻町字打越629.68.1	構造	S造
用途地域	準工業地域、防火地域指定なし、市	平均居住人員	10人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年10月 予定	評価の実施日	2021年2月12日
敷地面積	16,710 m ²	作成者	社家一級建築士事務所
建築面積	5,747 m ²	確認日	2021年2月12日
延床面積	10,945 m ²	確認者	社家一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.4

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項	
総合	小野市に建設される倉庫の計画である。省エネ、省資源や敷地内外の環境に配慮した施設計画を行っている。
その他	
Q1 室内環境	内装材には全面的にF☆☆☆☆を採用し、また空気取り入れ口は各種排気口と6m以上離すことで、空気室環境に配慮している。
Q2 サービス性能	耐用年数の長い配管材料を採用し建物の維持管理に配慮している。また、空間のプランニングの自由度や天井高さに余裕を持たせ、ゆとりのある計画と機能性に配慮している。
Q3 室外環境(敷地内)	排熱を伴う空調設備等は特になく、風の通り道を確保し、敷地内温熱環境の向上に配慮している。
LR1 エネルギー	高効率設備の採用により省エネに配慮している。
LR2 資源・マテリアル	節水器具の採用や再利用性の高い部材の採用で資源の保護に配慮している。
LR3 敷地外環境	燃焼機器を使用せず、大気汚染防止に配慮し、適切な量の駐車場を確保し交通不可を抑制し、敷地外環境に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される